

環境未来都市提案書概要(様式2)

目指すべき将来像【1. (1)】: 次世代自動車ネットワーク、情報通信ネットワーク、再生可能エネルギー等によるエネルギーネットワークと地域住民のコミュニティをも連携させた次世代社会の基盤を構築する。このことにより、移動とエネルギーの問題を解決し、ICT(情報通信技術)ネットワークでコミュニティの維持を可能とするエネルギー地産地消社会、人としての負荷も環境への負荷も少なく活発に移動する社会、散在する集落において災害時でもエネルギーが確保できる自立分散型マイクログリッドが構築されたレジリエントな(総合的な防災力の高い)社会、ICTネットワークによりコミュニティが適切に維持され活性化する社会を目指す。

①
課題・目標・取組方針【1. (2)】

<分類>環境
<課題・目標>a)低炭素・省エネルギー
<取組方針> 再生可能エネルギーマイクログリッドおよびマイクログリッド連携システムをつくる。当面はHEMS、BEMSレベルの取り組みから開始し、その基本検証の後、CEMSレベルの実証を行う。

5年以内に実施する取組内容【2. (1)】

- a.EVと再生可能エネルギーを活用した地産地消独立分散電源による災害時対応型マイクログリッド連携事業
- b.地産地消のまちづくりプロジェクト
- c.(再掲)ICTを利用した次世代型モビリティ地域社会実現のための実証研究
- d.
- e.

②
課題・目標・取組方針【1. (2)】

<分類>超高齢化対応
<課題・目標>g)地域の介護・福祉
<取組方針> ICTネットワークによる生活環境向上に資する情報サービス、小型Eモビリティ、オンデマンド交通システムなど高齢者の移動を支援する環境を整備する。

5年以内に実施する取組内容【2. (1)】

- a.シルバーICTの開発による新たな地域情報基盤の創出
- b.超高齢化社会に対応する高度情報化システムによる住環境・交通システム連携事業
- c.ICTを利用した次世代型モビリティ地域社会実現のための実証研究
- d.シームレスな地域連携医療の実現に向けた実証事業
- e.地域人材をICTでつなぐコミュニティの再生

③
課題・目標・取組方針【1. (2)】

<分類>その他
<課題・目標>i)観光・交通
<取組方針> ITS技術を、高齢者を始めとした生活移動の円滑化や観光案内などに活用し、EVとITSが連動した新しい社会モデルの構築を目指す。

5年以内に実施する取組内容【2. (1)】

- a.長崎EV&ITSプロジェクト推進
- b.先端映像技術を活用した地域観光支援
- c.(再掲)超高齢化社会に対応する高度情報化システムによる住環境・交通システム連携事業
- d.(再掲)ICTを利用した次世代型モビリティ地域社会実現のための実証研究
- e.

※2. (1)①取組内容のみ記載すること

※再掲可

複数の課題・目標を一体的に進める事項(相乗効果や副次的効果についての簡単な解説を含む)【1. (3)①】

- ・<①、③> EVを蓄電池や電力輸送に利用することで低コストな分散型マイクログリッドの構築を行い、自然エネルギーを最大限利用したEVの運行と観光モデルを構築する。
- ・<②、③> ITS技術を活用して高齢者の移動を促進する。また、統合観光情報プラットフォームを高齢者見守りネットワーク等と連携させ充実したネットワーク環境を整備する。
- ・<①、②> CEMSのスマートメータを、各家庭の生活状況の適切な把握と独居老人等の見守りネットワークとしても活用する。
- ・<①、②、③> 安全で安心したエネルギー供給、エネルギーコストと移動コストの低減、ICT技術による移動の円滑化により、高齢者の健康増進と地域の経済活性化を図る。